

令和4年度ラムサールびわっこ大使事業について

趣旨・目的：

- ・滋賀県では、湖国の未来を担う子どもたちの成長を育むことにより、環境保全の取組のさらなる発展を促進することを目的に、県内小学5～6年生の中から「ラムサールびわっこ大使」を10名程度募集
- ・環境にかかわる社会の課題を知り、その原因を考え、行動し、その成果を国際的な交流の場等で発表する機会を通じて、環境保全の核となる次世代のリーダーを育成

今年度の活動テーマ：

びわ湖の豊かな湖魚食文化と暮らし

人数：

小学5年生 4名、小学6年生 6名（計10名）

活動内容：

- 5月 大使決定
- 7月 第1回事前学習会（近江八幡市 沖島）
 - ・漁師さんに学ぶ伝統食ふなずし作り、湖魚料理の食味体験
- 8月 世代間交流会
 - ・びわっこ大使 OB、OG との交流会。滋賀県版 SDGs である MLGs についてグループワークを実施。
- 10月 第2回事前学習会（長浜市 湖北野鳥センター）
 - ・琵琶湖の水鳥観察、早崎内湖の生き物観察
- 11月 第3回事前学習会（高島市 針江集落）
 - ・「かばた」見学、人と水との関りを学ぶ
- 12月 県外派遣プログラム（福井県三方五湖）※2泊3日
 - ・福井県三方五湖子どもラムサールクラブとの交流会
 - ・三方湖にて伝統漁たたき網漁見学など
- 2月頃 活動報告会（予定）
 - ・びわっこ大使の1年間の活動を知事または副知事に発表予定。

滋賀県・ラムサールびわっこ大使事業 HP



<https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kankyoshizen/hozen/14004.html>